

# 高エネルギー加速器科学研究奨励会 2021年度奨励賞の授与式開催 西川・小柴・諏訪賞の5件を表彰

公益財団法人高エネルギー加速器科学研究奨励会は、2021年度の奨励賞受賞者を決定し、5月30日

にアルカディア市ヶ谷(東京都千代田区)で授与式を行った。今回の奨励賞は西川賞2件、小柴賞1件、諏訪賞2件の合計5件となった。これら各賞は、加速器科学関連の研究分野で偉大な業績をあげた西川哲治氏、小柴昌俊氏、諏訪繁樹氏の各功績を讃えて設けられたものである。

授与式では同財団の幅澤二代代表理事(高エネルギー加速器研究機構理事)が開式のあいさつを行った。幅澤代表理事は「昨年度に前代表理事の高崎氏から代表理事を引き継いだ際に、この奨励賞についてより多くの候補を募ってさらに盛り上げていって欲しいと言われ、今まで以上にいろいろな方面において推薦をして頂いたところ、非常にレベルの高い研究内容の5件が奨励賞として決まり、



授与式参加者全員による記念撮影

非常にうれしい結果になりました」と感想を語り、受賞研究を高く評価した。次いで、各賞受賞者の発表と各賞審査結果の報告を選考委員会委員長の小関忠氏(高エネルギー加速器研究機構加速器研究施設設

長)が行い、各賞の受賞者と研究テーマ、選考理由、研究内容について紹介した。続いて各受賞者に対し幅澤代表理事が表彰盾と賞金を授与した。その後、各受賞者が登壇して受賞した研究の内容について発表した。最後に同財団の山口誠

哉・業務執行理事(高エネルギー加速器研究機構加速器研究施設ダイヤモンドファクトリー)が開式のあいさつを行って終了となった。終了後には、受賞者と授与式に参加した全員による記念撮影が行われた。

【公益財団法人高エネルギー加速器科学研究奨励会】2021年度奨励賞受賞者と研究課題

- ◇西川賞：和田道治氏(高エネルギー加速器研究機構素粒子原子核研究所教授)、宮武幸也氏(同名誉教授)「KISS(元素選択型質量分離装置：Kick isotope Separation System)とMRTOF-MS(多重反射型飛行時間測定式質量分析器：Multi-Reflection Time Of Flight Mass Spectrograph)の設計・建設・運転」
- ◇西川賞：西村昇一郎氏(高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所特別助教)、神田聡太郎氏(同助教)、下村浩一郎氏(同教授)、鳥居寛之氏(東京大学大学院理学系研究科准教授)、田中香津生氏(Paul Scherrer Institute PSI Fellow)「ミュオニウム超

- 微細構造精密測定におけるラビ振動分光の研究」
- ◇小柴賞：中村光廣氏(名古屋大学未来材料・システム研究所教授)、中野敏行氏(名古屋大学大学院理学研究科講師)「原子核乾板の技術革新と素粒子・宇宙線実験等への応用」
- ◇諏訪賞：上坂充氏(内閣府原子力委員会委員長)「先進小型電子ライナックの開発と利用推進」
- ◇諏訪賞：Geant4日本グループ代表/佐々木節氏(高エネルギー加速器研究機構教授)、浅井慎氏(Thomas Jefferson研究所シニア研究員)、蔵重久弥氏(神戸大学大学院理学研究科教授)、村上晃一氏(高エネルギー加速器研究機構准教授)「物質と放射線との反応シミュレーションプログラム：Geant4の国際的な開発運用」